

**狛江市 男女共同参画 推進委員会 だより!**

**第4号**

**2015**

**菊池桃子さんが狛江で講演!**

**市民交流会で得たもの**

**新しい計画のポイントを紹介**



多摩3市男女共同参画推進共同研究会  
「子育てフォーラムプレイベント」平成27年12月13日（日）

＜第1部＞講演

「次代を担う子供たちのために親が知っておくべきこと」

講師：女優、戸板女子短期大学客員教授 菊池 桃子 さん

＜第2部＞映画上映

「うさぎドロップ」上映

出演：松山ケンイチ、芦田愛菜 他

【会場】 狛江エコルマホールにて

来場者数：男性131名 女性229名 計360名

＜アンケートでお寄せいただいたご意見＞

- ◇ とても具体的な社会問題を聞くことができ、大変勉強になりました。菊池桃子さんの講演を聞いて、私ももっとがんばろうと勇気づけられました。
- ◇ 子供の環境は家庭だけでは難しいことがあります。地域の活動は学校と共に重要です。
- ◇ 子育ては終わりましたが、孫にも話して聞かせてもいいと思いました。
- ◇ 非常にわかりやすい講演でした。今度自分でも子育てについてもっと考えていきたいと思えます。
- ◇ 女性が子供を産みやすい環境を整備するために、社会全体で子育てをしないとと思っている。

～イベントを実施して～

講演も映画も好評で、来場者の方はおおむね満足して帰って行かれた印象でした。

特に菊池桃子さんの講演に対する反応が大きく、楽しいだけでなく、参考になった、勉強になったという声が多く寄せられました。

幅広い多くの方に気軽に来ていただき、少しでも考えるきっかけとしてもらう、という私たちのコンセプトに沿うことができ、狛江の男女共同参画推進の一つの成果となりました。



菊池桃子さん講演



c)2011「うさぎドロップ」製作委員会



会場の様子

いろいろな意見が聞けました。

## 小金井市・国立市との市民交流会 平成27年12月17日

### <議題>

- ・参加者自己紹介
- ・子育てキャッチフレーズ受賞作品選定
- ・イクメン写真コンテスト受賞作品選定
- ・啓発物品の企画・選定
- ・今後の男女共同参画について（ご意見やご感想）

参加者 小金井市：5人 国立市：2人 狛江市：5人 計12人

### <交流会で出た意見>

- ◇ 「男女共同参画」をわかりやすく発信していきたい。
- ◇ 市民一人ひとりの意識を変えていくための意見交換の場を持つ取組みが重要。今回のような市民交流会はとても貴重であるので、今後も継続させたい。
- ◇ 「男女共同参画」を自分の生活に置き換えて情報が取り込まれないと理解が進まない。この点を踏まえて対策を考えることが重要。
- ◇ 「おやじの会」の活動を通じて、地域の子供の知り合いができ、互いに声を掛け合うことができるようになった。3市の活動が結びつくより効果的になるのではないか。
- ◇ 3市が、現状では点での活動という印象があるが、今後より結束を固めて線で結んでいきたい。

### ～交流会を実施して～

様々な立場の方が集まり、有意義な時間となりました。キャッチフレーズや写真の選定を通じなごやかな雰囲気でも進み、男女共同参画についての意見も幅広く挙げられました。

このような機会は貴重であり、これからどう発展していくか楽しみです。



交流会の様子



イクメン写真優秀賞



イクメン写真優秀賞

# こんな計画があるのを知っていますか？

## 「狛江市男女共同参画推進計画」が新しくなりました。

平成27年度からこの計画が改訂され、新しくなりました。新しい計画の期間は、平成27～31年度です。

### 新しい計画の基本理念

誰もが自分らしい生き方を選択できる  
男女共同参画社会をめざして

#### <新旧の比較>

#### ポイント1：重点テーマの設定

- ・暴力の根絶に向けた取組み
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進の取組み
- ・子育て・介護への支援の取組み

新たに「介護支援」を追加しました！

#### ポイント2：目標指標の設定

新たに数値目標を設けました。

例えば？

「ワーク・ライフ・バランス」の認知度

H21数値 47.6% → H26数値 54.9% → 60%

目標！

#### ポイント3：事業の見直し

##### ①事業のスリム化

各事業の必要性を再考し、同様の事業をまとめ、実効性のない事業を整理しました。

事業数 194 → 103

##### ②新たな事業の追加

既存事業を見直すとともに、今重要視されている新しい取組みを追加しました。

- ・防災分野への男女共同参画の視点を活用
- ・地域活動を担う女性リーダーの育成、等

狛江市男女共同参画推進計画は、  
狛江市ホームページで見ることができます！



イクメン写真優秀賞

平成27年度から新しい10人の委員で活動しています。

## 委員10人の男女共同参画推進への思い

◇ 男女共同参画とは、家庭をしっかりさせたうえで地域に出ていくことから始まるのでは。最近、「イクメン」から、地域に参画する「イクメン」へ。地域と繋がりができると、将来介護を担う「ケアメン」になったときにそれが生き、孫ができれば「イクジイ」へと成長していく。「イクジイ」2年目。(S. S)

◇ 毎回、フォーラムやイベントがある度に友人・知人にチラシを配布しています。回を重ねるごとに関心を持っていただけるようになり、男女共同参画という言葉も覚えていただけるようになりました。まずは周りの人から、そしてその輪が少しずつ広がって、市民の多くの方たちに認知していただけるように活動していきたいと思います。(M. I)

◇ 多摩3市(狛江、小金井、国立)共同企画の菊池桃子さん講演フォーラム、国立市役所での3市委員の交流会に参加しました。これらの活動を通じて幅広い人と情報にふれ、私にとって新たな刺激となりました。これからも交流を大切に男女共同参画の活動を行いたいと思っています。(M. K)

◇ この活動を通して、様々な方との出会いがあり、とても勉強になっています。これからも男女共同参画という言葉が市民の方々に周知されるように頑張っていきたいと思います。(Y. M)

◇ 共に生きる。与えられた人生、山あり谷ありアンテナを広げ情報を知る、生き方の選択肢を考えつつ、メンバーの和と輪に心動かされ、男女共同参画推進委員として今を楽しんでおります。今後多くの方々に男女共同参画に関心を持っていただける情報の発信を続けていきたいと思います。(K. N)

◇ よく男女共同参画って何?と聞かれます。一言でこうですとは答えられませんが、性別や年齢など関係なくお互いに個を認めること。自分らしく生きること。そのために多くの意見を聞きたいと思います。是非、皆さまにもこの委員会の活動に関心を持っていただければ嬉しいです。(K. Y)

◇ 男女共同参画推進委員になって右も左もわからず12月13日(日)子育てフォーラムイベント「人生を楽しく生きる」菊池桃子さん講演とそして映画「うさぎドロップ」上映、実りの多い内容でした。男女共同参画推進委員として学ぶところがたくさんありました。今後前を向きながら活動していきたいと思います。(T. N)

◇ 男女共同参画の言葉の響き、難しいですね。私は委員になって、難しく考えず、思ったことを自由に発言し、楽しく参加すればいいということ学びました。だれもが自分らしく自分を表現して生きてゆくことができる。それが男女共同参画だと思い実践しています。(R. H)

◇ 三十路女子となり、仕事、結婚、家族計画、介護、自分の老後…と、理想と現実のズレに直面しています。でも、話し合いさえできればほとんどの事は解決できるのかも。まず生まれ持った差を理解すること、それから思いやりの心で向き合っていけば偏見を越えて暮らしやすい社会になると確信しています。(A. M)

◇ 男女共同、平等など若い世代の方たちは言わない、当たり前なんだと思います。私も柔軟な頭と心を持って他を認めまずは私らしく頑張れたらと思います。(R. T)



## 狛江市からのお知らせ（狛江市 企画財政部 政策室）

### 女性悩みごと相談

女性の悩みごと相談を開設しています。「ご自身のこと」「夫婦・家族間の問題」「心の問題や健康のこと」など、お気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

〔日 時〕 毎月第2・4・5水曜日 午前9時～正午（お1人60分）

〔相談員〕 カウンセラー

\*事前に秘書広報室広報広聴担当へ予約が必要です。

### 狛江市男女共同参画推進委員会とは……

内閣府では、「男女共同参画社会基本法」に基づき、男女共同参画社会づくりの施策を総合的かつ計画的に推進しています。「狛江市男女共同参画推進委員会」は、この法律に基づき、内閣府の施策を推進し、狛江市の男女行動参画社会の形成を促進するための委員会です。

狛江の暮らしやすいまちづくりのため、会議で意見を交わしたり、みなで協力してフォーラム等を実施したり、日々奮闘しています。今後とも委員会の活動にご注目ください。

#### ◇主な取組み◇

フォーラム実施（毎年度）

情報誌の発行（毎年度）

小金井市・国立市との市民交流会（平成26年度から実施）

男女共同参画に関する市長への提言（平成26年度から実施）

子育てキャッチフレーズ  
が掲載された  
クリアファイルを  
先着50名様に  
プレゼントします！  
ご希望の方は、下記連絡先まで。



発行・編集 狛江市 男女共同参画 推進委員会・狛江市 企画財政部 政策室 協働調整担当 〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5  
TEL 03-3430-1111（内線2454） FAX 03-3430-6870  
E-mail kyodot@city.komae.lg.jp